

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 1 月 6 日 (2011.1.6)

【公開番号】特開 2008-165744 (P2008-165744A)

【公開日】平成 20 年 7 月 17 日 (2008.7.17)

【年通号数】公開・登録公報 2008-028

【出願番号】特願 2007-302541 (P2007-302541)

【国際特許分類】

G 0 6 K 19/07 (2006.01)

H 0 1 L 27/11 (2006.01)

H 0 1 L 21/8244 (2006.01)

H 0 1 L 21/8246 (2006.01)

H 0 1 L 27/112 (2006.01)

H 0 1 L 27/10 (2006.01)

H 0 1 M 10/46 (2006.01)

H 0 2 J 17/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 K 19/00 J

H 0 1 L 27/10 3 8 1

H 0 1 L 27/10 4 3 3

H 0 1 L 27/10 4 6 1

G 0 6 K 19/00 H

H 0 1 M 10/46

H 0 2 J 17/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 22 年 11 月 11 日 (2010.11.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

S R A M と、アンテナ回路が受信する電力を蓄えることができる無線蓄電手段とを有し

、

前記無線蓄電手段から前記 S R A M に前記電力が供給されることを特徴とする半導体装置。

【請求項 2】

S R A M と、前記 S R A M からデータを読み出す中央処理装置と、アンテナ回路が受信する電力を蓄えることができる無線蓄電手段とを有し、

前記無線蓄電手段から前記 S R A M に前記電力が供給されることを特徴とする半導体装置。

【請求項 3】

S R A M と、前記 S R A M からデータを読み出す中央処理装置と、前記 S R A M に電力を供給する無線蓄電手段と、を有し、

前記無線蓄電手段は、アンテナ回路が受信した交流信号を直流信号に変換する電源部と、蓄電装置とを有し、

前記電源部によって、前記直流信号を用いて前記蓄電装置における充電または放電を制

御することを特徴とする半導体装置。

【請求項 4】

S R A M と、前記 S R A M からデータを読み出す中央処理装置と、前記 S R A M に電力を供給する無線蓄電手段と、を有し、

前記無線蓄電手段は、交流信号を受信するアンテナ回路と、前記交流信号を直流信号に変換する電源部と、蓄電装置とを有し、

前記電源部によって、前記直流信号を用いて前記蓄電装置における充電または放電を制御することを特徴とする半導体装置。

【請求項 5】

第 1 の S R A M と、第 2 の S R A M と、前記第 1 の S R A M と前記第 2 の S R A M からデータを読み出す中央処理装置と、前記第 1 の S R A M に電力を供給する無線蓄電手段と、を有し、

前記無線蓄電手段は、交流信号を受信するアンテナ回路と、前記交流信号を直流信号に変換する電源部と、蓄電装置とを有し、

前記電源部によって、前記直流信号を用いて前記蓄電装置における充電または放電を制御することを特徴とする半導体装置。

【請求項 6】

請求項 5 において、

前記第 1 の S R A M は、プログラムデータを記憶し、

前記第 2 の S R A M は、演算処理結果または演算途中のデータを記憶することを特徴とする半導体装置。

【請求項 7】

請求項 5 または請求項 6 において、

前記無線蓄電手段は、電源オフ時に前記第 1 の S R A M に前記電力を供給することを特徴とする半導体装置。

【請求項 8】

請求項 1 乃至請求項 7 のいずれか 1 項において、

前記無線蓄電手段は、バッテリーまたはコンデンサを有することを特徴とする半導体装置。